

1 単元 Dream Delivery Master (Opinions from the World)

2 単元の構想

(1) 本単元で目ざす子どもの姿

欧米でDoraemonが放送され、注目されていることを紹介した映像を見た子どもは、注目される理由を調べ始める。日本のドラえもんと欧米のDoraemonの違いに目を向けた子どもは、日本と欧米では注目する視点が違うことを再認識する。ドラえもんのポケットや道具には、世界でも共感される夢があると気づいた子どもは、夢を伝える日本人の発想力や知恵を大切にしていきたいと考える

(2) 本単元で伸ばしたい力

子どもは、前単元で、日本の給食について追究した。日本の給食は、栄養のバランスがよく健康的で、準備や片づけをすることで責任感が身につくよさがあり、外国の人に受け容れられることに気づき、自文化理解力を伸ばした。また、外国の給食のよさを知り、互いによさを認め合うことの大切さを再認識し、異文化受容力を高めた。

本単元は、日本で生まれたアニメ、ドラえもんを教材とする。アジアや南米などではドラえもんは人気があるが、30年前欧米で紹介されたドラえもんは、受け容れられなかった。ところが昨年再び形を変え欧米で紹介されたDoraemonは、注目されている。子どもは、ドラえもんとDoraemonを対比し、外国で受け容れられる理由を調べ、異文化受容力を高める。また、ドラえもんやDoraemonのよさについて外国の人と話し、日本人の発想力や知恵に気づき、自文化理解力を高める。更に、プレゼンテーションソフトや画像を用いて、自分の考えを相手に伝わりやすいように工夫し、戦術的対応力を高める。

(3) はたらきかけと「学んだこと」を行動につなげる子どもの姿

PROSPECTの段階では、ドラえもんから形を変えたDoraemonが、欧米で放送され注目されているというニュースを視聴する。なぜDoraemonが注目されているのか不思議に思った子どもは、日本のドラえもんと欧米のDoraemonの違いに目を向ける。そして、日本のドラえもんと欧米のDoraemonの違いを明確にしたいと考え、どのように違うのか、またどうして変えられたのか、更に調べを進める。

PROGRESSの段階では、なぜドラえもんはDoraemonとなり、内容を変えられて、欧米で放映されたのかを明らかにしたいと考える子どもの意見から、“Why is Doraemon changed in foreign shows?”をテーマに意見交流を行う。子どもはviewpoint、understanding、culture、othersの視点で意見交流し、その国の文化や考え方などによって内容が変えられていると考える。意見交流において、アジアでは、日本のドラえもんと同じような内容で放送されていることに気づくことができるようにするために、“It's the same as Doraemon in other Asian countries”という考えのSAを指名する。子どもは、他の外国のDoraemonにも目を向けるようになり、外国にはいろいろな内容のDoraemonがあることに気づき、興味をもち調べ始める。追究をしていく中で、子どもは外国の人はDoraemonをどう思うか聞いてみたいと思い、岡崎市国際交流協会を通じて外国の人に連絡をとる。

PROCEEDの段階では、外国の人からの聞き取りによって、子どもは、アジア、欧米などの国によってアニメの注目する視点が違うことに気づく一方で、国が違ってもドラえもんのポケットと道具のおもしろさが受け容れられて嬉しいと思う。そして、ドラえもんと内容の違うDoraemonを外国に広めることの意味は何か明らかにしたいと考える子どもの中から、“Do you recommend Doraemon to the world?”を取り上げ、テーマとして意見交流を行う。意見交流によって、国、文化、考え方が違っても作者が発想や知恵を生かし、アニメで外国の人に夢を伝えたことを誇りに思った子どもは、日本人の発想力や知恵を大切にしていこうと考える。

5 単元構想表 (13時間完了)

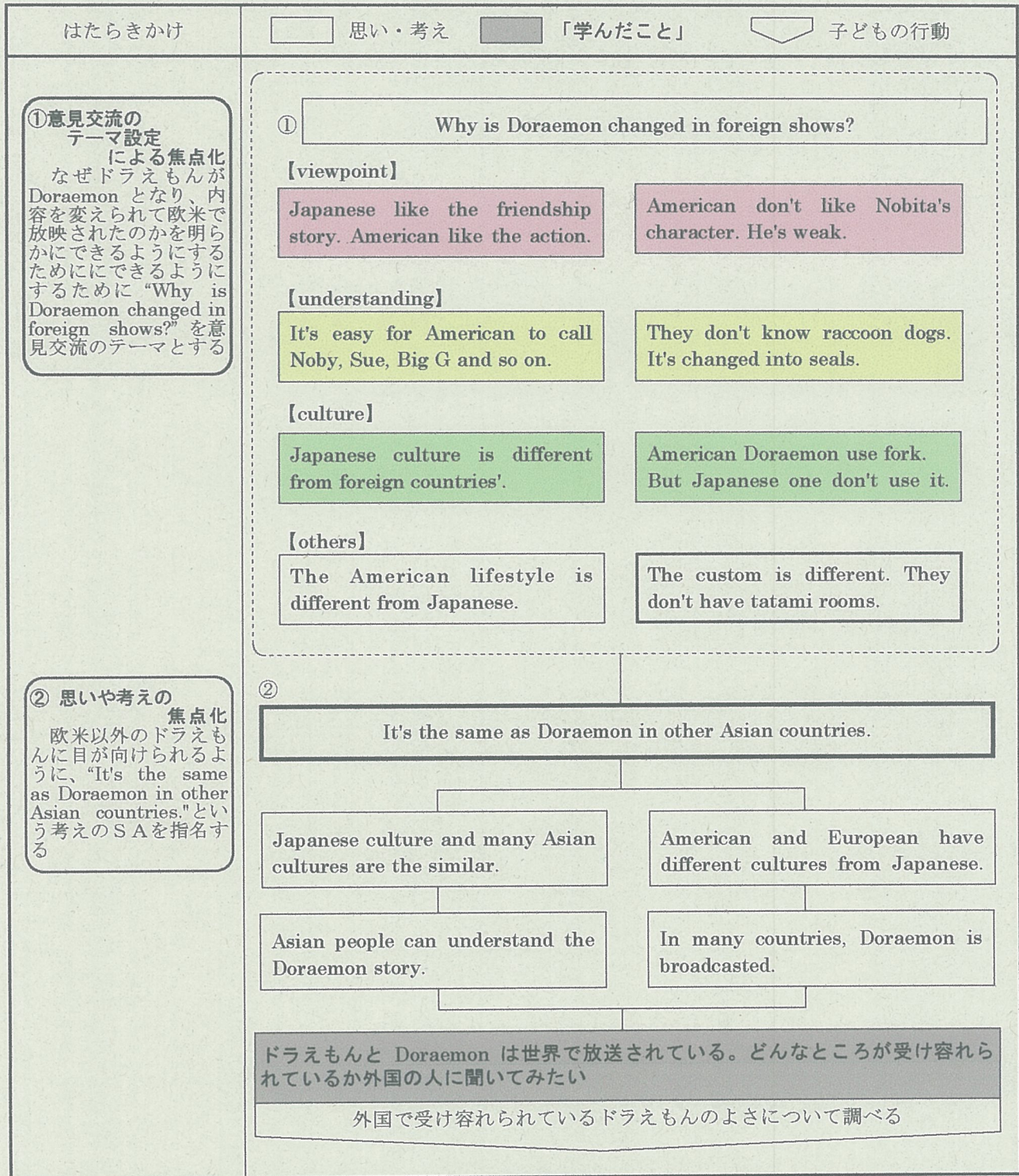
【第11時終了時】

段階	主なはたらきかけ	□ 思い・考え	■ 「学んだこと」	◡ 子どもの行動	英語科で重視する力	
PROSPECT	<p>○具体物やデータの提示 ドラえもんから内容を変えたDoraemonに興味をもてるように、欧米でDoraemonが紹介されたニュースを視聴する</p>	私たちの気づかない日本と外国の文化の違いをもっと知りたい		文化が違って日本と音楽のお互いのよさを認め合いたい		
		欧米でDoraemonが注目されたのはなぜだろう 1~2時				
PROGRESS	<p>○意見交流のテーマ設定 内容を変えて外国にDoraemonを勧めることをどう思うか明確にするために“Why is Doraemon changed in foreign shows?”を意見交流のテーマとする</p>	日本で人気のあるアニメだから	日本のドラえもんとの違いがあるから	一度、進出して失敗しているから	<p>★異文化受容力 ・ドラえもんとの違いを調べることで、外国ではどのような内容が受け入れられるのか気づく</p> <p>★自分化理解力 ・外国でも受け入れられる日本のアニメがあることに気づく</p> <p>★英語活用力 ・ドラえもんのよさについて、接続詞を使って意見を述べる</p> <p>★戦術的対応力 ・ドラえもんのよさについて、プレゼンテーションソフトや画像を使って伝える</p>	
		日本のドラえもんや欧米のDoraemonには違いがある。どうして内容を変えられて放送されたのだろう				
		ドラえもんやDoraemonの違いを調べる 3~7時				
		欧米で受け入れられるように変えられた	欧米のDoraemonは話の内容が違う	違いばかりでなく共通点もある		
		欧米とはアニメの楽しさの感じ方が違う	ドラえもんは他の国でも放送されている	ドラえもんが出す道具は欧米も同じだ		
		アジアのドラえもんは昔から人気がある	南米も日本のドラえもんと同じ内容だ	ドラえもんの道具のよさは世界共通だ		
		アジアと日本は文化が似ている	受け入れられるドラえもんのよさは何だ	世界で認められる道具はすごいな		
		ドラえもんやDoraemonは世界で放送されている。どんなところが受け入れられているか外国人の人に聞いてみたい				
		外国で受け入れられているドラえもんのよさについて調べる 8~13時 (12時)				
		PROCEED	<p>○意見交流のテーマ設定 内容の違うDoraemonを外国に広める意味を明らかにするために、“Do you recommend Doraemon to the world?”を意見交流のテーマ設定とする</p>	キャラクターの個性が面白い		あったらいいなと思う道具がある
未来から来たという設定が面白い	ドラえもんの道具の発想が面白い			子どもも大人も楽しめるストーリーだ		
ドラえもんのポケットには夢がある	道具にアイデアや夢があふれている			未来の道具でストーリーが展開する		
ドラえもんのポケットや道具には夢があり、世界の人にも共感する。アニメで夢を伝えた日本人の発想力や知恵を大切にしていきたい						
日本人の発想力や知恵を大切にしていこうとする						
	発想力や知恵により世界に広まった日本のものを大切にしたい	外国人と共感できる日本のものを増やしたい				

4 本時の構想 (8/13)

子どもは、Doraemon が外国で放送され注目されているというニュースを視聴し、どうして注目されているのか考え、日本のドラえもんと欧米の Doraemon を比較し、その違いについて調べ始めた。ドラえもんは内容を変えなければ、欧米で受け容れられにくいことを知った子どもは、ドラえもんと Doraemon はどのように違うのか、またどうして変えられたのかについて調べを進める。

本時は、なぜドラえもんが Doraemon となり、内容を変えられて欧米で放映されたのかを明らかにしたいと考える子どもの意見から、“Why is Doraemon changed in foreign shows?” をテーマに意見交流を行う。子どもは、viewpoint, understanding, culture, others の視点で意見交流し、内容を変えてまで American Doraemon を欧米に広める理由について考え始める。そして、“It is the same as Doraemon in other Asian countries.” という意見をもつ SY を指名する。ドラえもんが、欧米だけでなく多くの国で放送されていると知った子どもは、多くの国で放送されている Doraemon について外国の人はどう思っているのか聞いて見たいと考え始める。



4 本時の構想 (12/13)

内容を変えて欧米で Doraemon が放送された理由を調べた子どもは、viewpoint、understanding、culture、others の視点で意見交流をした。意見交流では、内容を変えると日本の文化を正しく伝えることができないという意見や、少しでも伝えられるのはよいという意見が出た。また、外国の人は Doraemon をどう思っているか聞きたいという意見が出され、留学生に聞き取りを行った。

本時は、ドラえもんと内容の違う Doraemon を外国に広める意味を明らかにするために、“Do you recommend Doraemon to the world?” をテーマに意見交流を行う。子どもは、内容を変えた方がよいかどうかについて考える。意見交流の途中で、日本人と外国の人の考えるよさに同じ部分があることに気づくことができるように、“Foreigners think that Doraemon's pocket and tools are cool.” という意見をもつ SY を指名する。そして国や文化が違って、発想や知恵を生かしアニメで外国の人に夢を伝えたことを誇りに思った子どもは、日本人の発想力や知恵を大切にしていこうと考える。

